

全日本ミドルボート選手権大会 2026 レース公示

主 催: 日本ミドルボート協会

公 認: 公益財団法人 日本セーリング連盟(JSAF)

協 力: 株式会社ラグナマリーナ、ラグナマリーナヨットクラブ、JSAF 外洋東海、東海ミドルボートクラブ

開催期間: 2026年7月17日(金)~20日(月・祝)

開催場所: ラグナマリーナ(愛知県蒲郡市海陽町)

規則における「[NP]」の表記は、艇は、その規則の違反に対して抗議できないことを意味する。これは RRS 60.1(a)を変更している。

規則における「[DP]」の表記は、その規則の違反に対するペナルティーは、プロテスト委員会(PC)の裁量によることを意味する。

1. 規則

1.1 本大会は、セーリング競技規則 2025-2028(RRS)に定義された規則を適用する。

1.2 IRC 規則 2026 パート A、B、C を適用する。

1.2.1 IRC 規則 21.1.5 (d) および (e) は適用しない。本大会では、艇に搭載するセールを変更することができる。

1.3 ワールドセーリング外洋特別規定(OSR)2026-2027 付則 B インシヨアレース用特別規定、および OSR 国内規定を適用する。

2. 帆走指示書

2.1 セーリング指示書は、2026年6月30日までに大会ホームページに掲載する。

3. コミュニケーション

3.1 オンライン公式掲示板の設置場所(URL)はセーリング指示書により指示する。また、コミュニケーションツールとして LINE オープンチャットを使用する予定である。詳細はセーリング指示書により指示する。

3.2 [DP] 出艇申告・帰着申告の方法は帆走指示書により指示する。

3.3 レース委員会は、国際 VHF 72ch でリコール、コース情報等の通知を行うことがある。ただし、通知の有無、順番、内容の欠落については救済要求の根拠とはならない(RRS 61.1(a)の変更)。混信回避のためチャンネルを変更する場合、レース委員会からその旨を通知する。

3.4 [DP] 艇は、レース中、全艇が利用できない情報を音声またはデータで送信したり、受信したりしてはならない。

4. 参加資格およびエントリー

4.1 本大会には、以下のすべての要件を満たす艇が参加できる。

4.1.1 日本ミドルボート協会登録艇であること。

4.1.2 有効な IRC 証書を有し、LH(艇体長)8.90m 以上 11.0m 未満の艇であること。

4.1.3 外洋特別規定付則 B インショアレース用特別規定を満たしていること。

4.1.4 乗員が 3 名以上であること。

4.1.5 全乗員が JSAF 会員であること(海外居住者は当該各国ナショナルオーソリティーの会員であれば JSAF 会員とみなす)。

4.1.6 外部と交信できる有効な無線通信機器を有していること(携帯電話も可)。

4.2 参加資格のある艇は、大会ホームページで入手できる参加申込書および乗員登録書を完成させ、必要な参加料と共に 2026 年 6 月 21 日(日) 17:00 までに E-mail にて大会事務局へ送付することにより、エントリーすることができる。

4.3 登録要件として、大会ホームページで入手できる下記書式を完成させ、2026 年 6 月 28 日(日) 17:00 までに提出しなければならない。

4.3.1 誓約書

4.3.2 2026 年度 JSAF 会員証のコピー

4.3.3 2026 年 IRC 証書のコピー

4.3.4 セールイベントエントリーリスト

4.3.5 ヨット保険証書のコピー

4.3.6 コリンシアンクラスを希望する艇:コリンシアンクラス登録用紙(乗員名・セーラーID・カテゴリー)

4.4 レイト・エントリーは、2026 年 7 月 5 日(日) 17:00 まで受け付ける。その際、所定のレイト・エントリー参加料を支払わなければならない。

5. 参加料

5.1 参加料は以下のとおりとする。

5.1.1 1 艇:120,000 円

5.1.2 クルー登録料:1 名につき 5,000 円

5.1.3 レイト・エントリー時の参加料:1 艇 180,000 円(クルー登録料に変更なし)

5.2 参加料は下記口座に振り込むこと(振込手数料は参加者負担)。

三菱 UFJ 銀行 金山支店 普通預金 0225544

東海ミドルボートクラブ 事務局長 沢田 一彦

5.3 一度支払われた参加料は、主催者の責による大会中止の場合を除き、いかなる理由があっても返還されない。

6. クルーの制限

6.1 複数の艇に重複して登録することはできない。

6.2 各レースにおいて、艇は以下に定める制限のひとつ以上を遵守しなければならない。

・2026年7月18日時点で、30歳以下のクルーが1名以上乗艇していること。

・1名以上の女性が乗艇していること。

6.3 コリンシアンクラスを希望する艇のすべての乗員は、ワールドセーリング・セーラー分類コードの「グループ1」に分類されなければならない。

7. 広告

7.1 [DP] [NP] 艇は、ワールドセーリング広告規程に従い、主催団体によって選択され支給される広告を表示するよう要求されることがある。

8. 日程

8.1 レース日程は以下のとおりとする。

| 日付 | 時間 | 内容 | 場所 |
|----------|-------------|---------------------|----------|
| 7月17日(金) | 13:00-17:00 | 体重計測 | マリナーロビー |
| | -17:00 | セイルインバントリー変更期限 | |
| 7月18日(土) | 08:00-10:00 | 体重計測、大会受付 | マリナーロビー |
| | 09:00-09:30 | 艇長会議 | マリナー大会議室 |
| | 10:55- | 予告信号 (インショア) | |
| | 19:00- | ウェルカムパーティー | |
| 7月19日(日) | 09:00-09:30 | 出艇申告 | マリナー大会議室 |
| | 10:55 | 予告信号 (インショア) | |
| | 18:00- | オーナーズパーティー | |
| 7月20日(月) | 09:00-09:30 | 出艇申告 | マリナー大会議室 |
| | 10:55- | 予告信号 (ディスタンス/インショア) | |
| | 15:30- | 表彰式 | |

8.2 本大会はインショアレース6およびディスタンスレース1で構成される。

8.3 1日の最大レース数は4レースとする。

8.4 レースの予定された最終日には、14:00 より後に予告信号は発せられない。

8.5 体重計測は 7 月 17 日 10 時～17 時、その他の日は出艇申告受付時間及びレース本部開設時間であれば適時計測することができる。

8.6 最終日までにインショアレースが 4 レース以上成立していない場合は、ディスタンスレースをインショアレースに変更できるものとする。

9. 装備の検査

9.1 [DP] [NP] 本大会に使用されるセールは、セールインベントリーリストに登録されたものに限る。

9.2 7 月 18 日以降のセールインベントリーの変更は、セールの破損の場合のみ受け付ける。

9.3 大会期間中、艇はいつでも装備・セールについて検査されることがある。

10. 開催地

10.1 インショアレースエリアは三河湾内とする。

10.2 ディスタンスレースエリアは三河湾および周辺海域とする。

11. コース

11.1 インショアレースは風上風下コース(W-L)4 レグとする。

11.2 ディスタンスレースの詳細は帆走指示書にて指示する。

12. ペナルティー方式

12.1 インショアレースにおいて、ゾーン外における RRS 第 2 章違反のペナルティーについて、RRS 44.1 を変更し、2 回転ペナルティーを 1 回転ペナルティーに置き換える。

13. 得点

13.1 インショアレースが 5 レース以上完了した場合、各艇のインショアレースにおける最も悪い得点を除外した得点と、ディスタンスレースの得点の合計とする。これは RRS 付則 A2.1 を変更している。

13.2 本大会は 1 レースの完了をもってシリーズの成立とする。

14. 支援艇

14.1 [DP] 支援艇は事前に大会本部へ申請しなければならない(艇種・船名・責任者・連絡先・チーム名)。

14.2 [DP] 支援艇はレース中、レースに影響するエリアにはならない。違反した場合、その支

援する艇に対してペナルティーが課されることがある。

15. 停泊

15.1 [DP] 7月18日(土)の出艇後からレース終了までは、大会で指定した場所(ラグナマリーナ内)に停泊しなければならない。

15.2 大会前後のラグナマリーナへの係留については、ラグナマリーナに個別で申請するとともに、規定の費用を支払うこと。

16. 上架の制限

16.1 [DP] 7月18日(土)の出艇後から、その艇の最終レース終了まで、次の場合を除き上架してはならない。

16.1.1 レース委員会の事前の書面による許可があり、その条件に従う場合。

16.1.2 緊急の場合。ただし、事後にレース委員会を納得させる義務があり、これができない場合、ペナルティーが課されることがある。

17. 潜水用具とプラスチック・プール

17.1 [DP] 水中呼吸器具およびプラスチック・プールは、艇が水上に浮かんだ時からその艇の最終レース終了までの間、使用してはならない。艇体はロープ、布、または船底の清掃のためにデザインされた器具を使用して、泳いだり船底をくぐらせたりしていつでも清掃することができる。

18. データ保護およびメディアの権利

18.1 大会に参加することにより、競技者は、大会期間中の競技者の画像や映像、録音、その他複製物を作成、使用、公開する権利を、無償で主催団体およびスポンサーに自動的に供与することに同意するものとする。

19. リスク・ステートメント

19.1 RRS 3 は「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。」と規定している。大会に参加することによって、各競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船、不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などが含まれる。セーリング・スポーツに固有のリスクとして、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による重大な傷害や死亡の危険性が存在する。

19.2 誓約書に艇長が署名することにより、当該艇の全乗員がこのリスク・ステートメントおよび誓約書に同意したものとみなす。

20. 保険

20.1 参加艇は、大会期間中有効なヨット保険(賠償責任保険・搭乗者傷害保険・捜索救助費用保険)に加入していなければならない。

21. 賞

21.1 総合優勝

21.2 各クラスの1～3位(ただし、参加艇数により減じる場合がある)

21.3 コリンシアンクラスの1位

22. 問い合わせ先

22.1 大会事務局(参加申込先・問合せ先)

全日本ミドルボート選手権大会 2026 実行委員会
大会ホームページ: <https://japan-mba.net/>
メールアドレス : tokaimiddleboat@gmail.com

22.2 レース本部

ラグナマリーナクラブハウス 大会議室
〒443-0014 蒲郡市海陽町2丁目1番地
TEL : 090-8488-9676